

## 貴金属材料の 微粉末・微粒子化

# 山本貴金属 地金株式会社



代表取締役  
山本 隆彦

高知県  
香南市香我美町上分字  
1090-3

本社設立 1976年(昭和56年)  
工場設立 1990年(平成2年)  
0887-55-0120

<http://www.yamakin-gold.co.jp>

難溶解性の白金族金属を容易に溶解することができる技術シーズ（溶融塩法）を活かし、省エネルギーと地球環境保全に役立つ素材の供給を通して社会に貢献。

### 確かな基盤技術の保有

同社が保有している難溶解性の白金族を容易に溶解することができる溶融塩法は、いわゆる「塩」を高温状態にして溶融し、反応溶媒として用いる手法。この手法によって合成した合金粉末は、「大きな粒子径」「高結晶性」「高いかさ密度」の特徴を兼ね備え、製造プロセスにおいて「短時間」「省設備」「溶媒塩の再利用」というメリットを持ち、製品コストを下げるだけでなく、省エネルギーという形で社会に貢献。

### 地球環境保全に役立つ素材の供給

貴金属材料の粉末・微粒子化によって、電子材料および触媒工業に貢献できる工業材料製品の開発と事業を展開している。具体的には、銀および銀合金の微粉末やナノ粒子などの電子材料製品や自動車排ガス浄化システムのための触媒製品の開発、希少金属の白金族金属のリサイクルなど、省エネルギーと地球環境保全に役立つ素材の供給を行っている。



微粉末製品の例 高品質銀パウダー

### 新たな事業領域への挑戦

歯科医療用金属の分野では、国内で約20%のシェアを持ち、日本一を誇る。また、金属材料にとどまらず、無機・有機材料を自社開発し、製造販売にまで至っている。

今後は、歯科医療用材料の分野で培った知識と、保有している技術を最大限に活かし、研究開発を継続し、安定した「地球環境保全に役立つ素材の供給」の事業化を目指している。